

2017年2月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第14号

セントロ地区で抗議デモが開催

2月20日(月)午後から、セントロ地区の州議会議事堂(通称チラデンテス宮殿)前において、上下水道公社(GEDAE)の民営化及び州政府職員の賃金、年金等に関する法案の改訂に反対する大規模な抗議デモが実施されています。

午後2時頃、チラデンテス宮殿前において、マスクを着用した一部のグループが警察部隊に対して投石したため、警察は攻撃を加えたグループ15人を逮捕しました。

その後、デモ参加者はチラデンテス宮殿から、セントロ地区にあるGEDAE事務所前に移動し、付近では大きな渋滞が起きています。

※GEDAEから最寄り駅(Placa Onze 駅)は本日14時以降(16時現在)閉鎖されているほか、デモ参加者がバリケードを形成している影響でVLT(路面電車)は運行を停止しています。

現時点、リオ州軍警察のほか、陸軍及び国家治安部隊が攻撃的なデモの鎮圧に当たっています。

【当館より】

本日はセントロ方面への不要不急な外出は避けるとともに、抗議活動に遭遇した場合には、以下の点に注意してください。また、同様のデモはしばらくの間継続することが予想されます。明日以降もセントロ地区に向かう際には、ニュース等で十分な事前情報を収集するようにして下さい。

- (1) 抗議活動に遭遇したら、事態が沈静化するまで安全な屋内に避難して下さい。
- (2) デモが始まりそうな予兆を感じたら、直ぐにその場を離れて下さい。
- (3) 抗議活動の後半時間帯は特に注意して下さい。過去に行われた抗議活動では、平和的に行われていたものが、解散間際になって(一部過激なグループに扇動され)破壊行為に発展する事案が多く見られます。抗議が終息しそうだからといって、安易に現場に近づかないようにしましょう。